

作成物

グループ4

1 要求仕様

システムの概要

- 任意のタイミングでエアコンを稼働・操作
- LINE を用いて操作し、1 週間あたりの電気代を得る

機能

- LINE アプリを使って、エアコンを操作
- エアコンの起動および停止日時、時刻をいつでもLINE アプリを使って設定
- 毎週月曜0時に一週間に冷房で使われた電気代と稼働時間をLINE アプリで確認できる
- その月に冷房で使われた電気代と稼働時間を知りたい時、LINE アプリで質問すれば、返ってきた返信でその情報を確認できる

想定する利用者

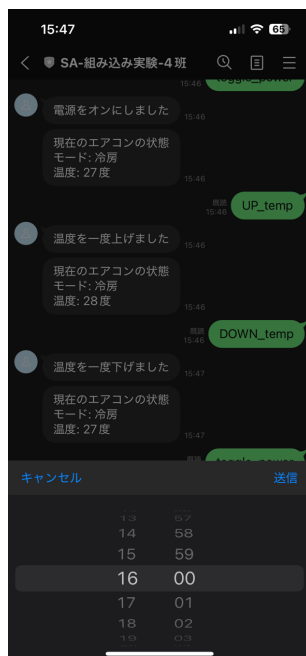
- 冷房を利用するすべての人が対象
- ペットや幼い子供に遠くからでも快適な環境を提供したい人
- 電気代を把握したい家庭
- 帰宅時間が予想できない人

2デモンストレーション

100

[illegible]

操作画面



操作画面

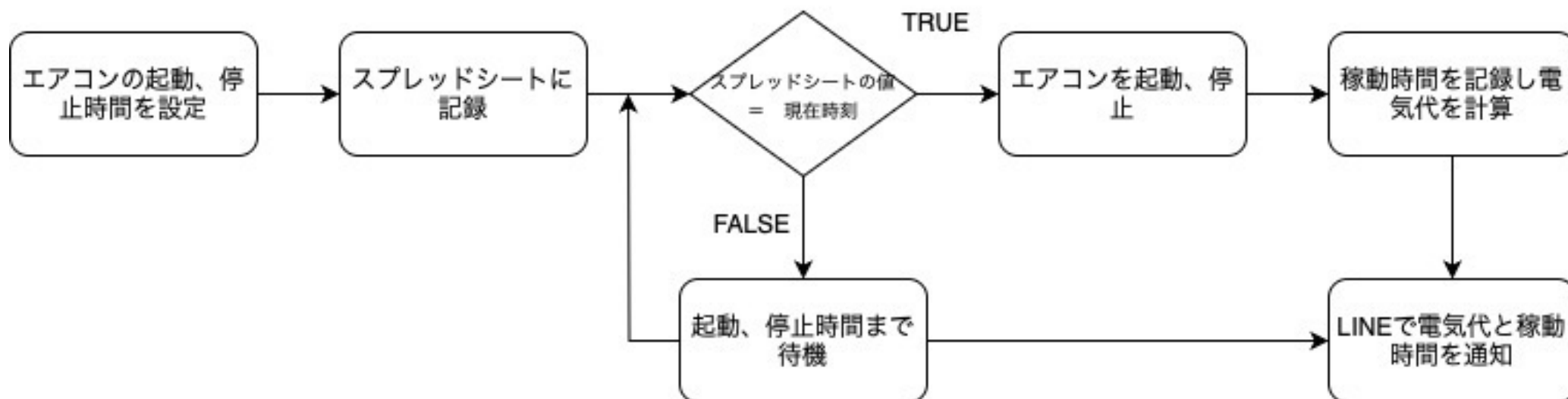


3設計

必要なモジュール

- LINE 用プログラム（エアコンの稼働状況、稼働時間、電気代をつぶやく）
- エアコン操作用プログラム（ユーザー設定、稼働状況、時間予約に応じて操作）
- スプレッドシート管理用プログラム

システム処理の流れ



4開発経過

| | 担当 | 4/23 4限 | 4/30 3限 | 4/30 4限 | 5/7 3限 | 5/7 4限 | 5/14 3限 | 5/14 4限 |
|----------------|----|---------|---------|---------|--------|--------|---------|---------|
| 仕様・設計 完了 | 全員 | | | | | | | |
| ヘッドシー 用プログ | 吉見 | | | | | | | |
| 用プログラ 作成 | 金田 | | | | | | | |
| イン操作用 プログラム | 佐野 | | | | | | | |
| システムテスト | 全員 | | | | | | | |
| 発表資料作 | 藤井 | | | | | | | |

5感想・展望



感想・展望

- 作業量の差
- LINEBotの活用
- APIへの理解